

はじめの一歩

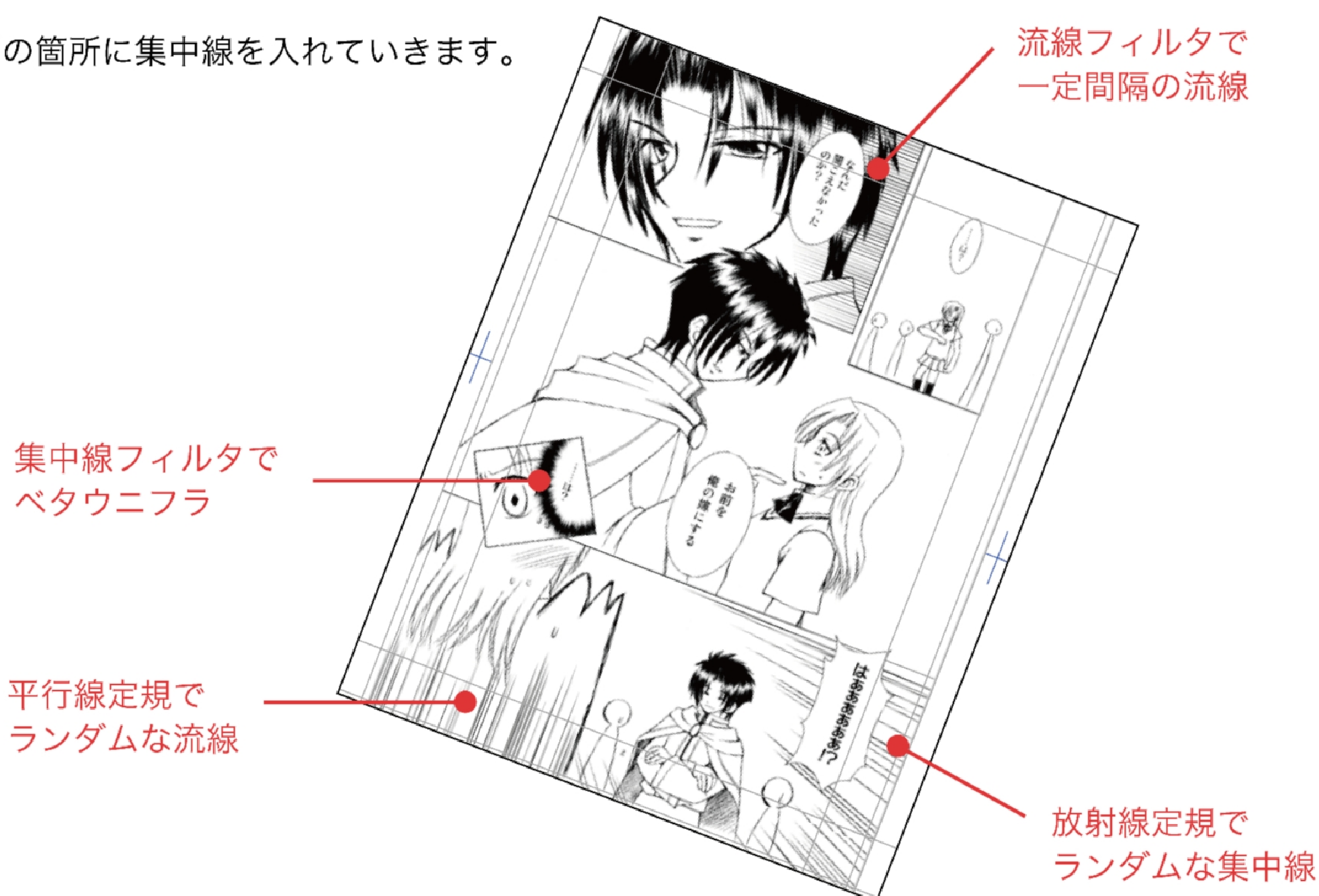
やっぱり紙も好き!

～ペンと紙を ComicStudio で使おう～

第7回 仕上げをしよう! ～その2 効果線と描き文字～

仕上げ作業も後半戦。今回は集中線や描き文字を入れていきます。前回のベタやセリフもそうですが、このあたりの作業は基本的に ComicStudio でペン入れする場合も、ペン入れ原稿読み込んで仕上げる場合も変わりません。

まずは、以下の箇所に集中線を入れていきます。



集中線を入れる!

集中線を入れる方法は大きく二つです。

1. 「集中線フィルタ」を使う

自動的に集中線が作成できるので便利。
自分の思い通りの集中線に設定するのがチョイ面倒。

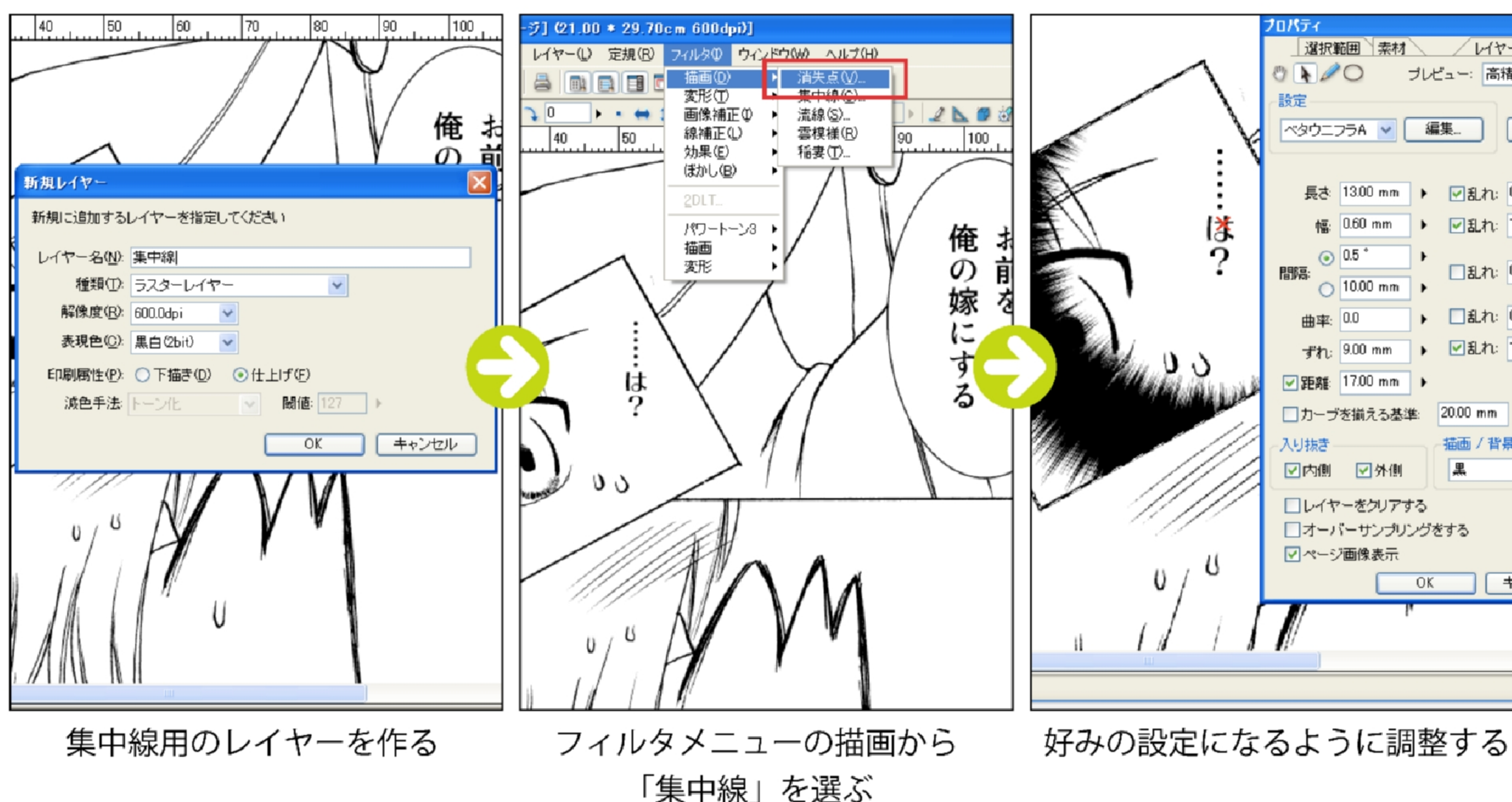
2. 放射線定規で集中線を描く

自分の思い通りの集中線を描くことができる。
ウニフラやベタフラなど、線が多くて揃った集中線を描く時はちょっと面倒。

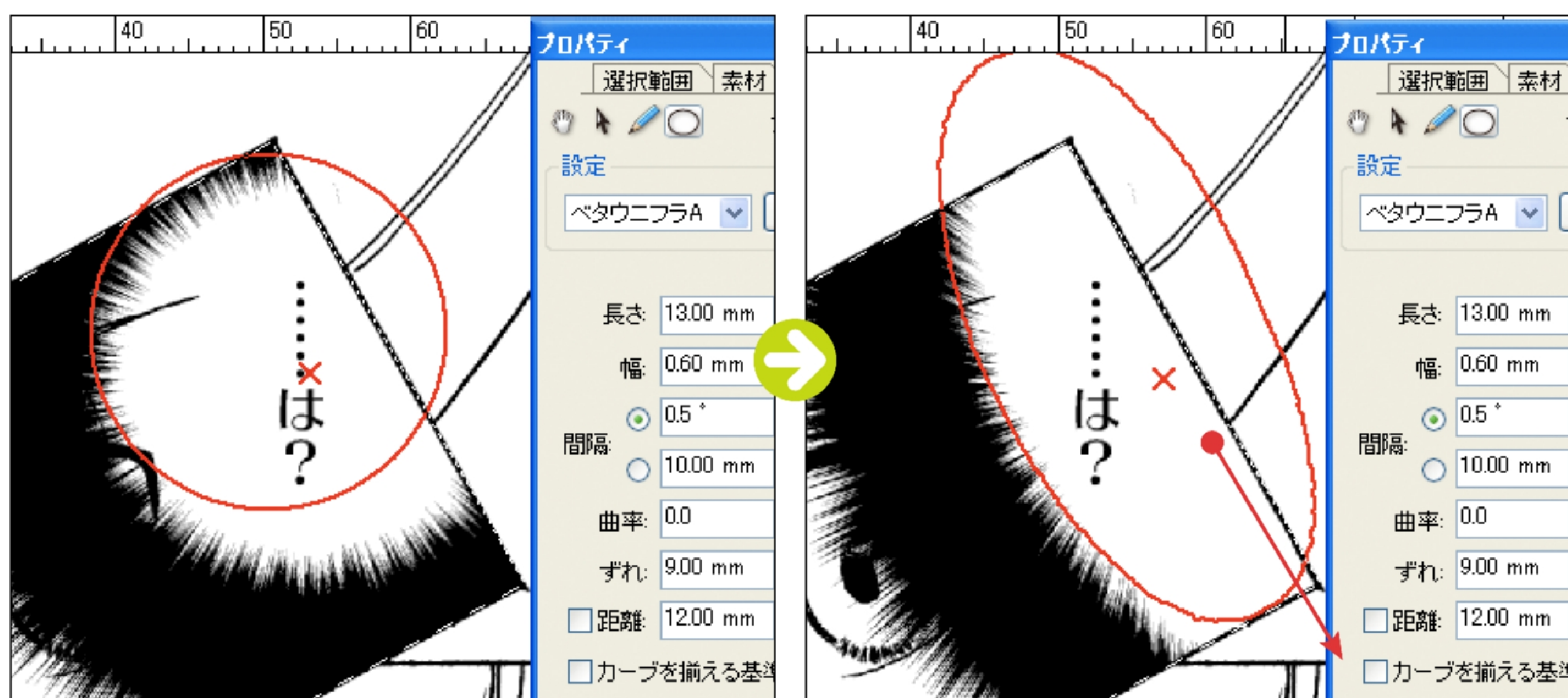
どっちでも好きな方で作業して下さい。私は、線が多い集中線は集中線フィルタ、ちょっとした集中線や線のすくない集中線は放射線定規を使うようにしています。

【集中線フィルタを使って集中線を入れる】

1. 効果線用のレイヤーを作る。
2. 集中線を入りたい範囲に選択範囲を作る。
3. フィルタメニューの「描画」から「集中線」を選ぶ。
4. 好みの設定になるように調整してOKをクリックする。

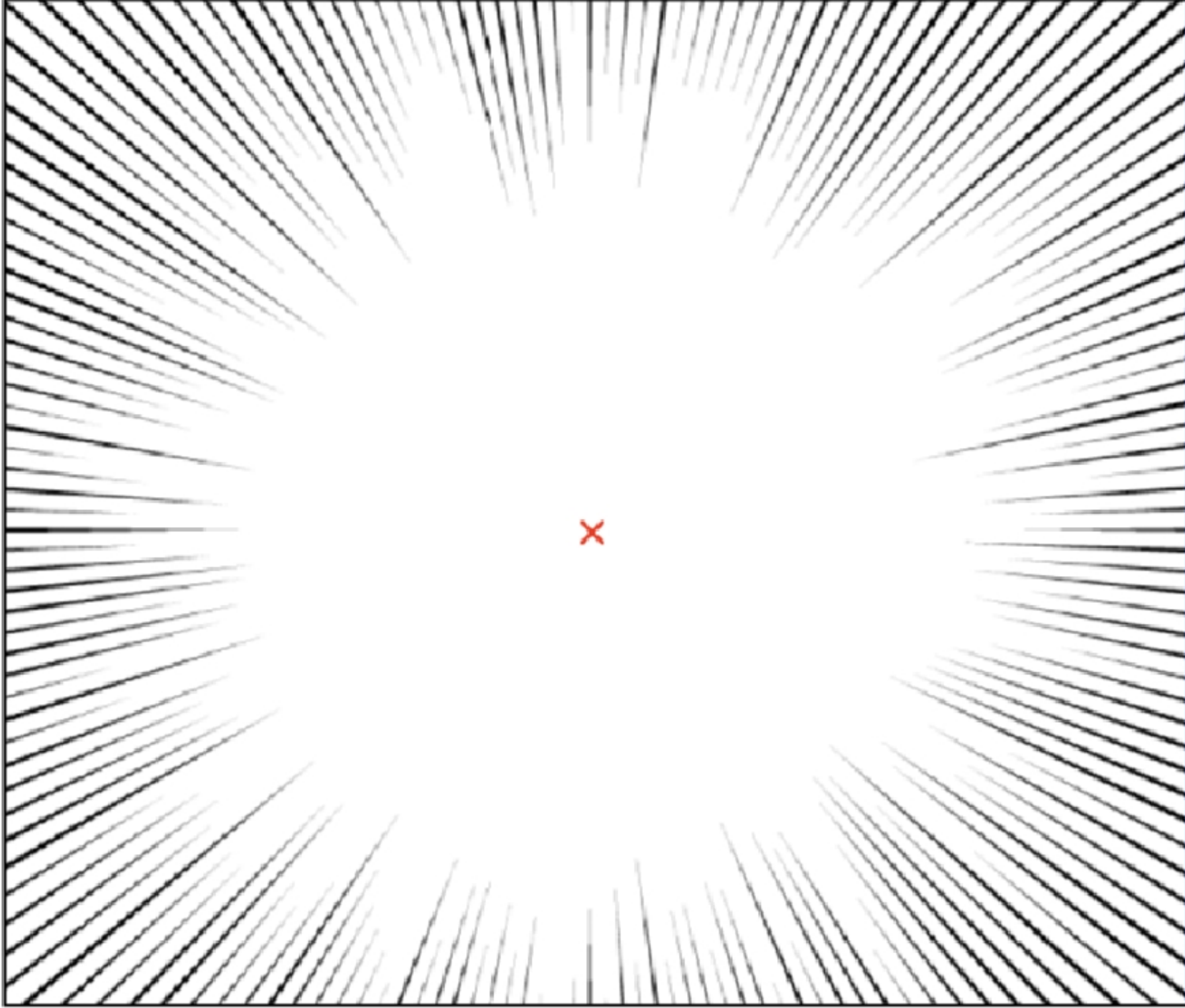


今回、フキダシの部分は、集中線フィルタに入っている「ベタウニフラA」を使用しました。そのままだとフキダシの形にあわないので、円形アイコン（描画位置の変形）をクリックしてフキダシの形を変形させます。



最初から自分で全部設定するのが大変な時は、あらかじめ登録されている設定と呼び出してそれを調整していくと楽です。

参考までに、私が良くつかっている集中線フィルタの設定はこんな感じです。



プロパティ

選択範囲 素材 レイヤー 集中線

プレビュー: 高精度

設定

集中線濃いめ 編集.. 再生成

長さ: 81.00 mm 乱れ: 1.0

幅: 0.60 mm 乱れ: 3.0

間隔: 2.0° 乱れ: 3.0

曲率: 0.0 乱れ: 0.0

ずれ: 20.00 mm 乱れ: 4.0

距離: 34.00 mm

カーブを揃える基準: 2200 mm

入り抜き: ☒ 内側 ☐ 外側

描画 / 背景色: 黒

☒ レイヤーをクリアする

☒ オーバーサンプリングをする

☒ ページ画像表示

OK キャンセル

長さ : 81mm

幅 : 0.6mm

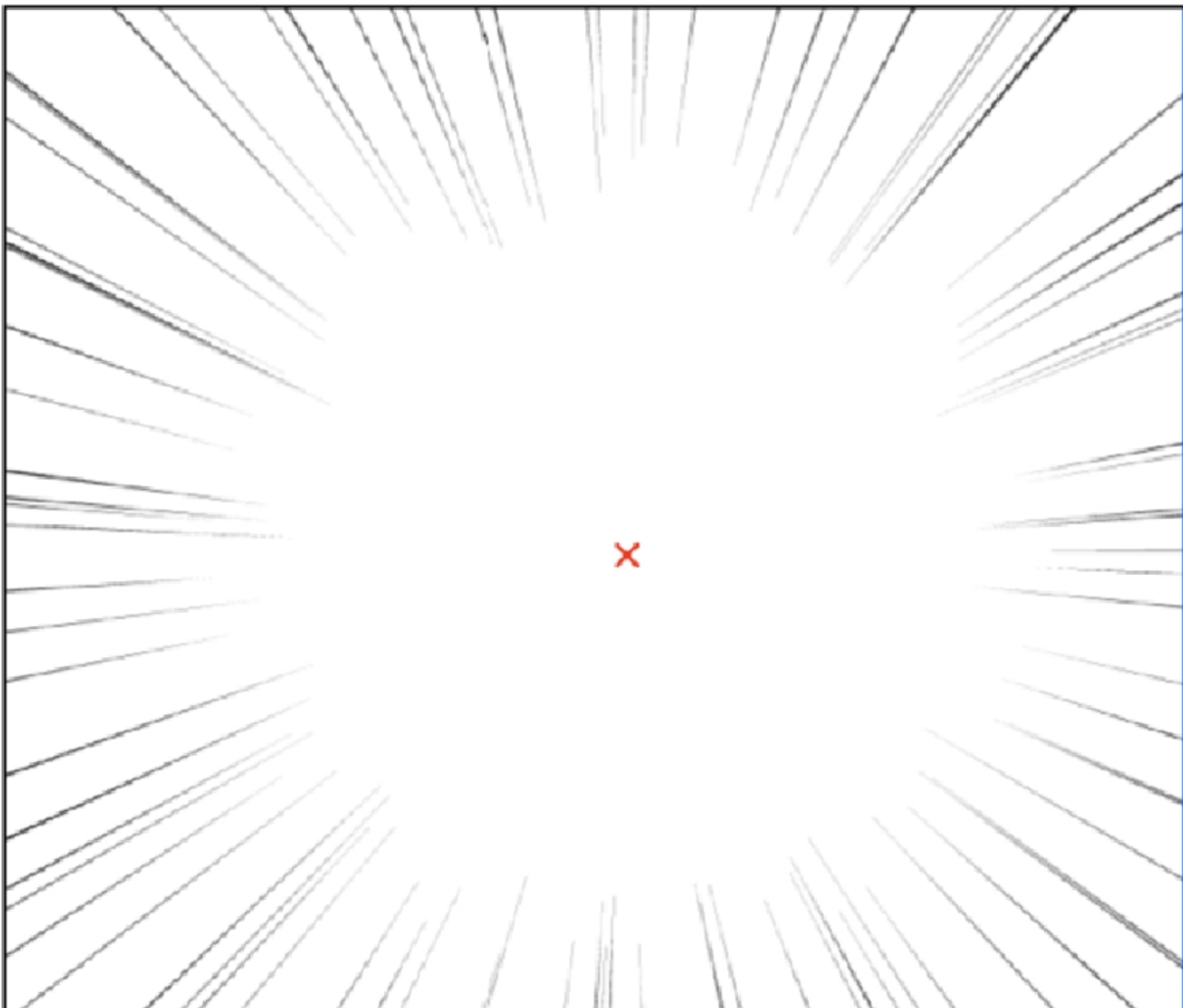
間隔 : 2.0°

ずれ : 20mm

乱れ : 4.0

距離 : 34mm

カーブを揃える基準 : 22mm



プロパティ

選択範囲 素材 レイヤー 集中線

プレビュー: 高精度

設定

集中線荒め 編集.. 再生成

長さ: 75.80 mm 乱れ: 1.0

幅: 0.30 mm 乱れ: 3.0

間隔: 4.0° 乱れ: 1.2

曲率: 0.0 乱れ: 0.0

ずれ: 20.00 mm 乱れ: 2.0

距離: 35.00 mm

カーブを揃える基準: 2200 mm

入り抜き: ☒ 内側 ☒ 外側

描画 / 背景色: 黒

☐ レイヤーをクリアする

☐ オーバーサンプリングをする

☒ ページ画像表示

OK キャンセル

長さ : 75.8mm

乱れ : 1.0

幅 : 0.3mm

乱れ : 3.0

間隔 : 4.0°

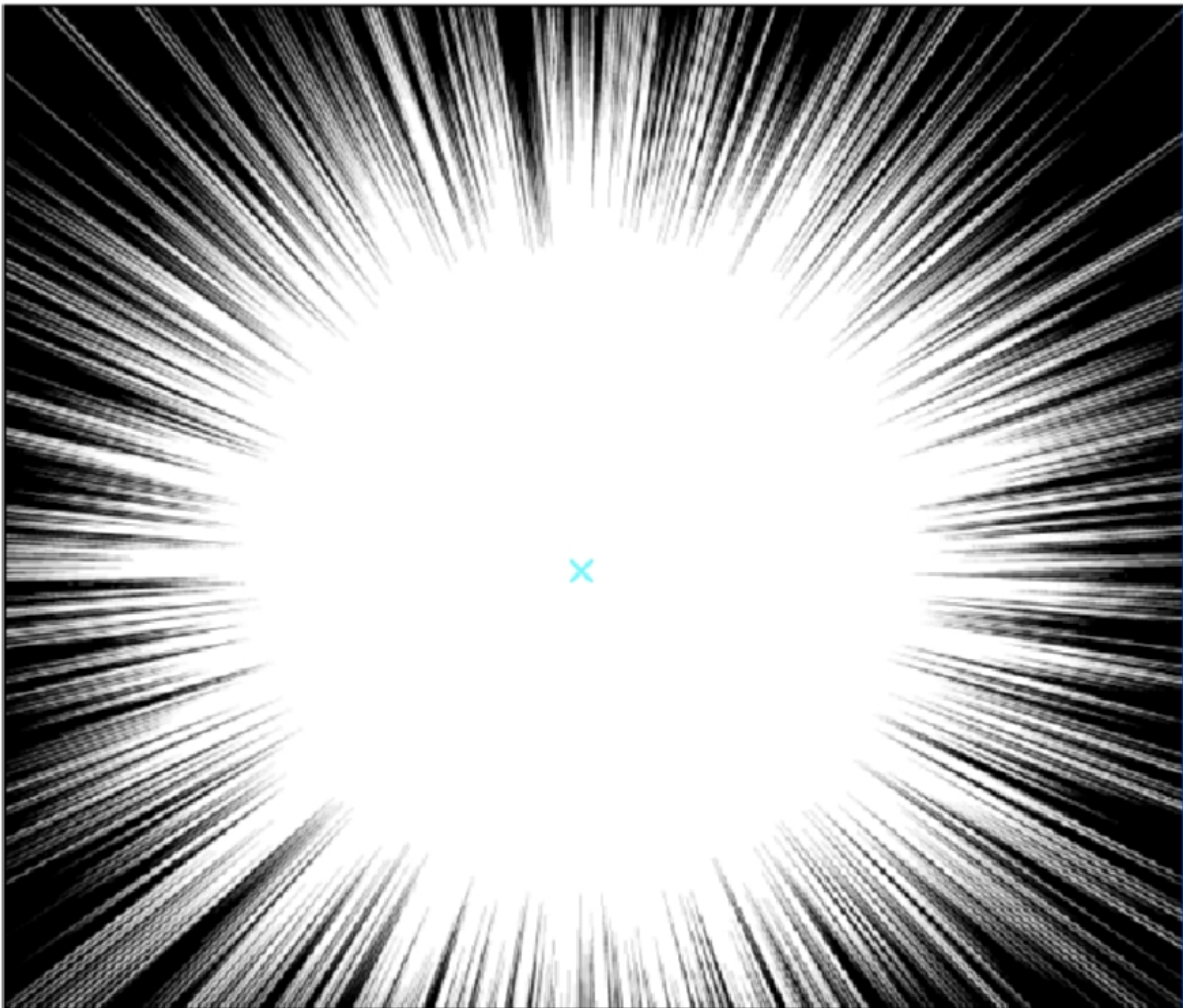
乱れ : 1.2

ずれ : 20mm

乱れ : 4.0

距離 : 35mm

カーブを揃える基準 : 22mm



プロパティ

選択範囲 素材 レイヤー 集中線

プレビュー: 高精度

設定

前回の設定 編集.. 再生成

長さ: 81.00 mm 乱れ: 1.0

幅: 1.00 mm 乱れ: 3.0

間隔: 0.5° 乱れ: 3.0

曲率: 0.0 乱れ: 0.0

ずれ: 20.00 mm 乱れ: 4.0

距離: 34.00 mm

カーブを揃える基準: 2200 mm

入り抜き: ☒ 内側 ☐ 外側

描画 / 背景色: 黒

☒ レイヤーをクリアする

☒ オーバーサンプリングをする

☒ ページ画像表示

OK キャンセル

長さ : 81mm

乱れ : 1.0

幅 : 1.0mm

乱れ : 3.0

間隔 : 0.5°

ずれ : 20mm

乱れ : 4.0

距離 : 34mm

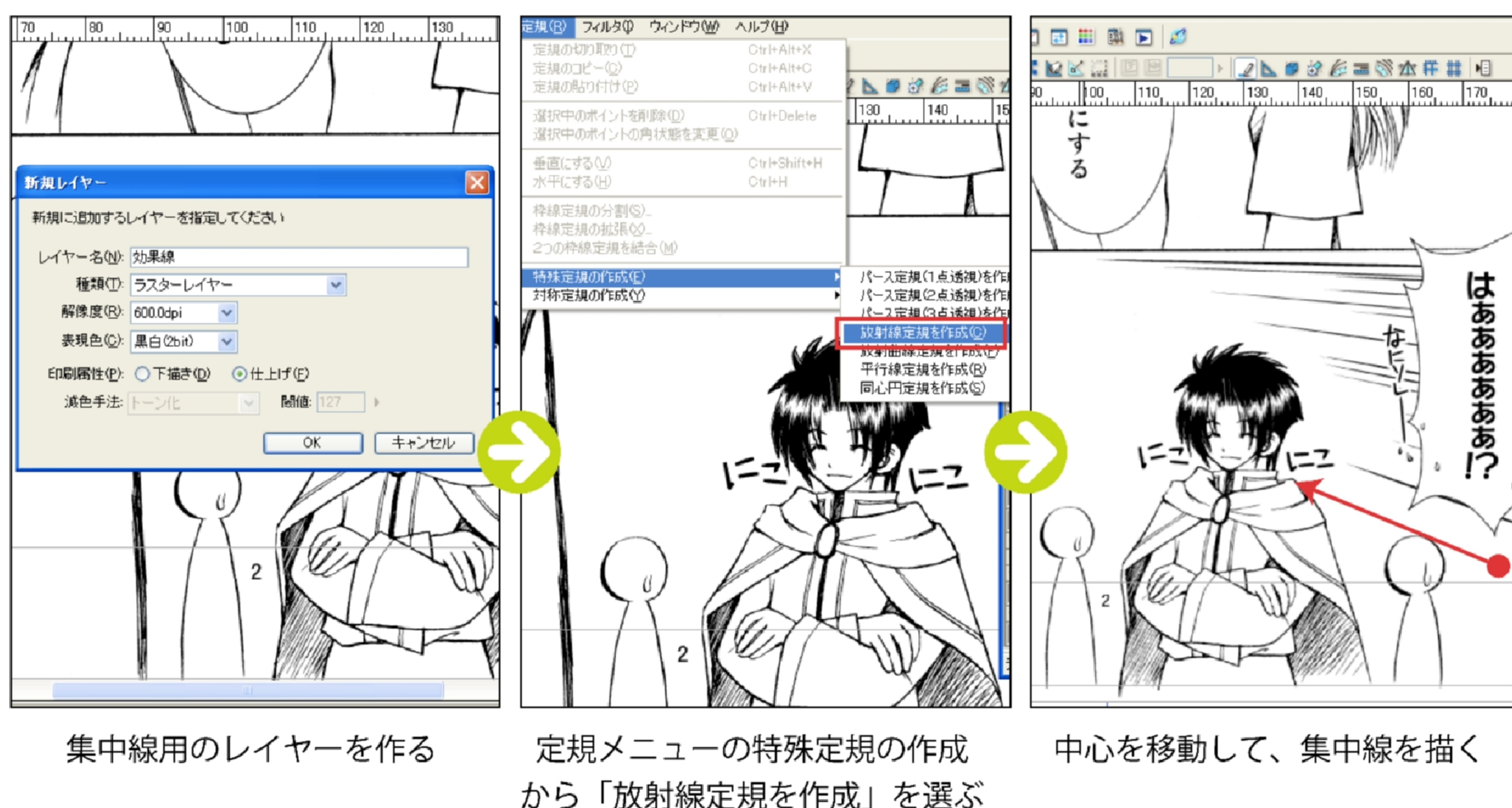
カーブを揃える基準 : 22mm

入り抜き: 内側のみ

次は、放射線定規を使って集中線を入れていきます。

【放射線定規を使って集中線を入れる】

1. 効果線用のレイヤーを作る。
2. 定規メニューの特殊定規の作成から「放射線定規を作成」を選ぶ。
3. ペンツールを選び、集中線の中心にしたいところにカーソルをもっていき、「Q」キーを押す。
4. 自由に集中線を描く。



放射線定規の中心は、定規選択ツールでも移動することができます。
放射線定規にペンがスナップしない時は、スナップがオンになっているか確認して下さい。

集中線の次は、流線です。

流線を入れる！

横に流れる流線の入れ方も、集中線と同じく、大きく2種類です。

1. 「流線フィルタ」を使う

自動的に流線が作成できる。
自分の思い通りの流線に設定するのがちょい面倒。

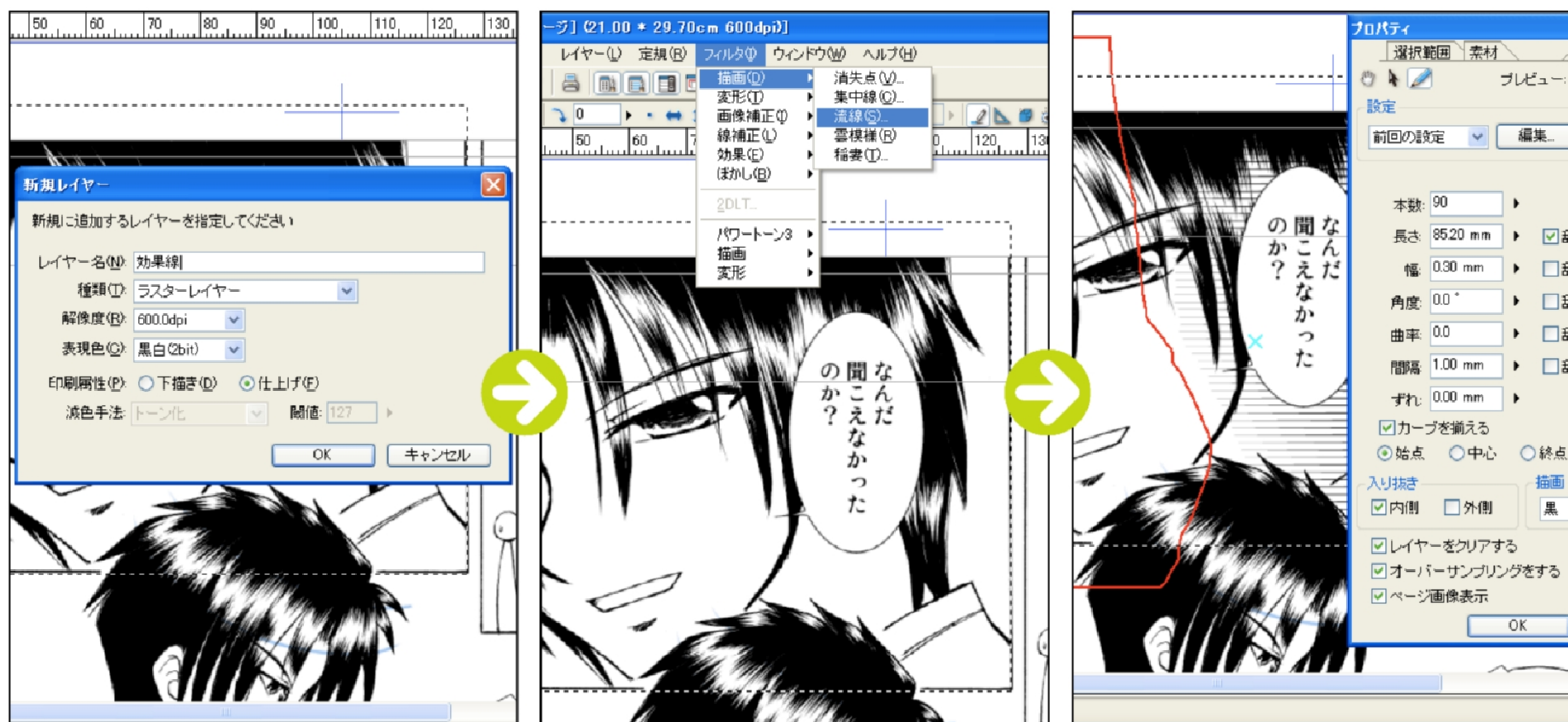
2. 平行線定規で集中線を描く

自分の思い通りの流線を描くことができる。
雨だれやベタおこしの流線など、一定の間隔の流線や本数の多い流線を描く時はちょっと面倒。

集中線と同じく、どちらでも好きな方で作業して下さい。私は、雨だれなど一定の間隔で引く流線は流線フィルタ、線数の少ないちょっとした流線は平行線定規を使うようにしています。

【流線フィルタを使って流線を入れる】

1. 効果線用のレイヤーを作る。
2. 流線を入りたい範囲に選択範囲を作る。
3. フィルタメニューの「描画」から「流線」選ぶ。
4. 好みの設定になるように調整してOKをクリックする。

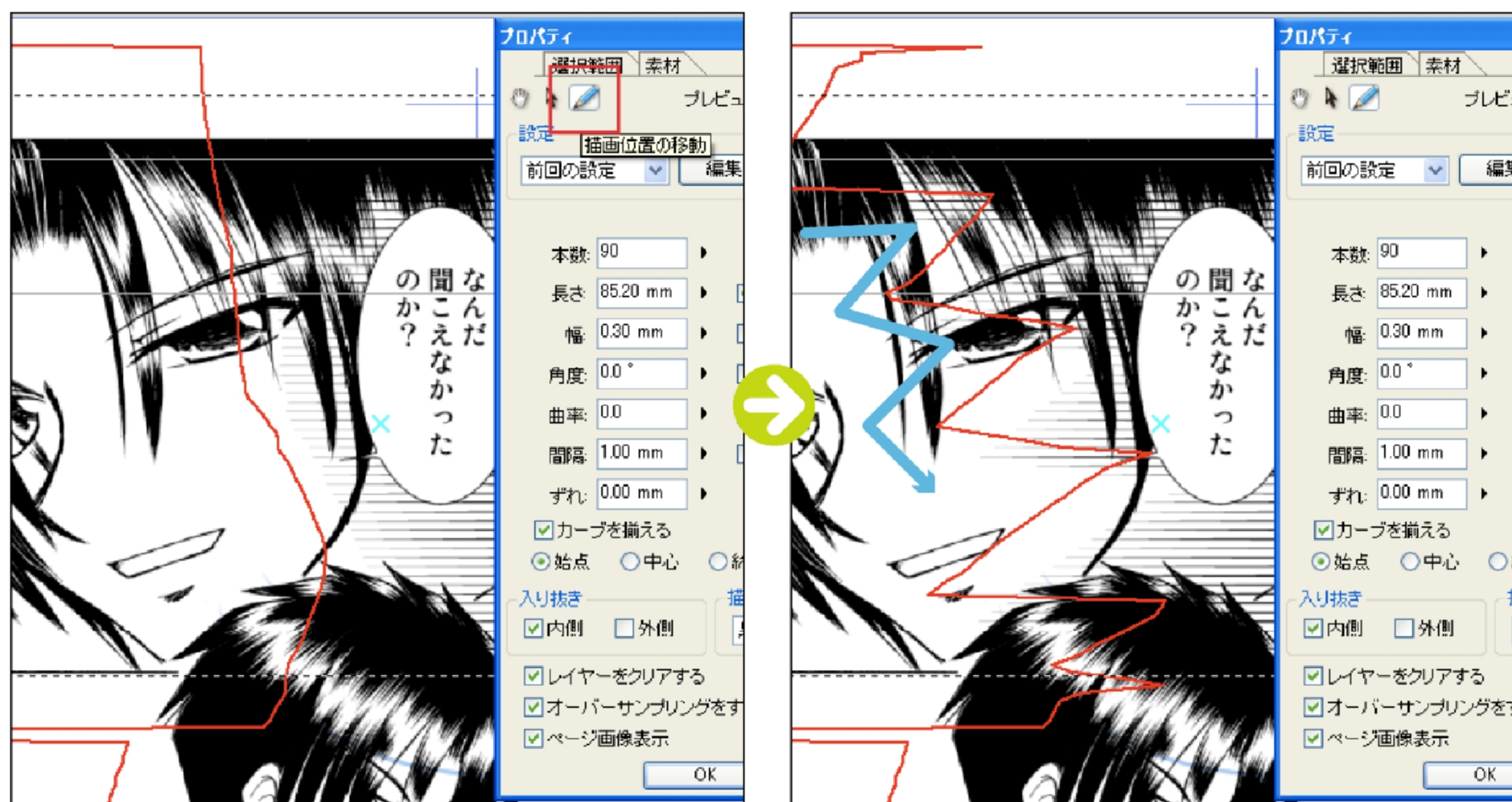


流線用のレイヤーを作る

フィルタメニューの描画から
「流線」を選ぶ

好みの設定になるように調整する

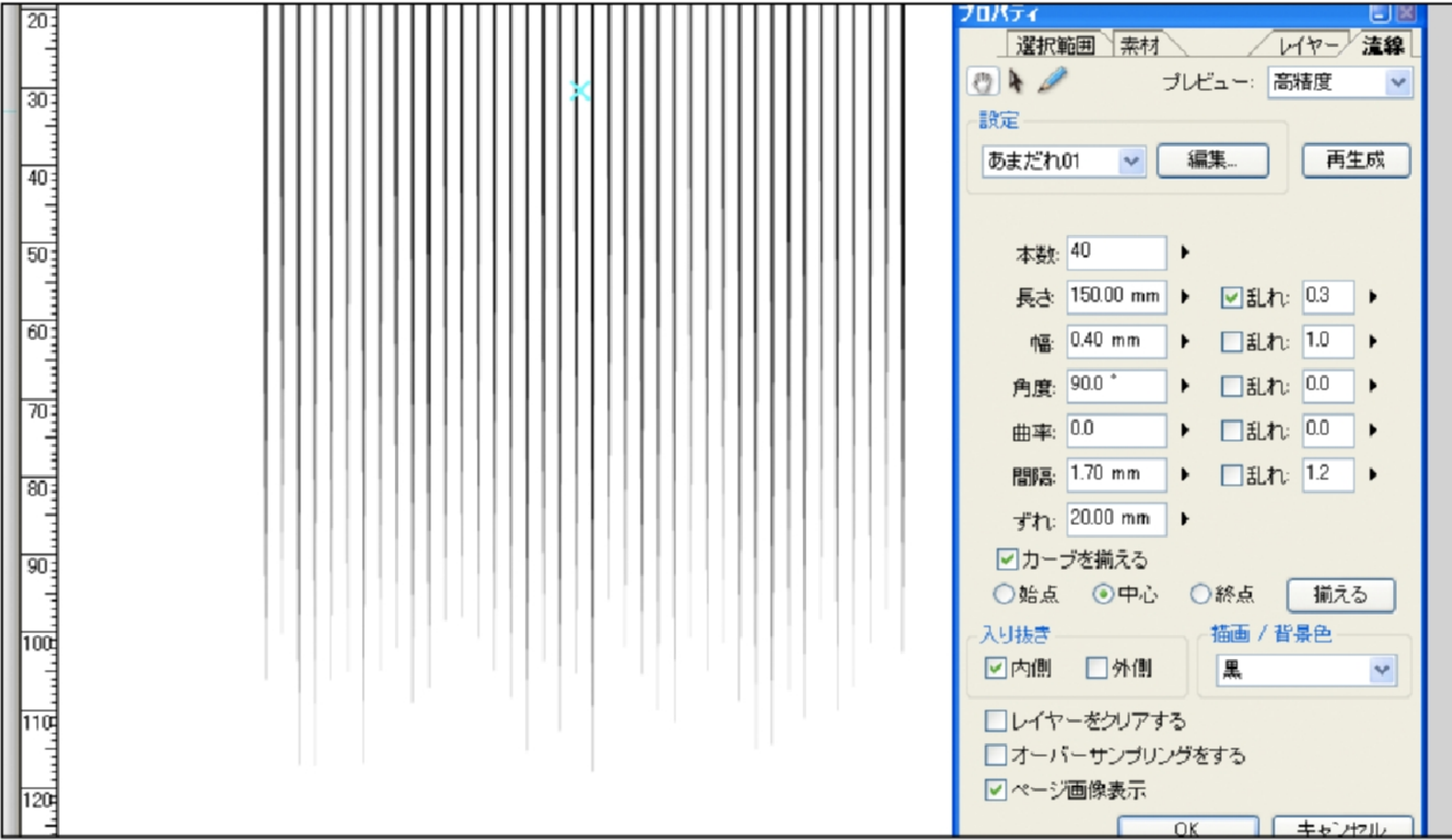
流線の終了位置を思い通りに決めたい場合は、鉛筆アイコン（描画位置の移動）をクリックして、終了位置を決めます。



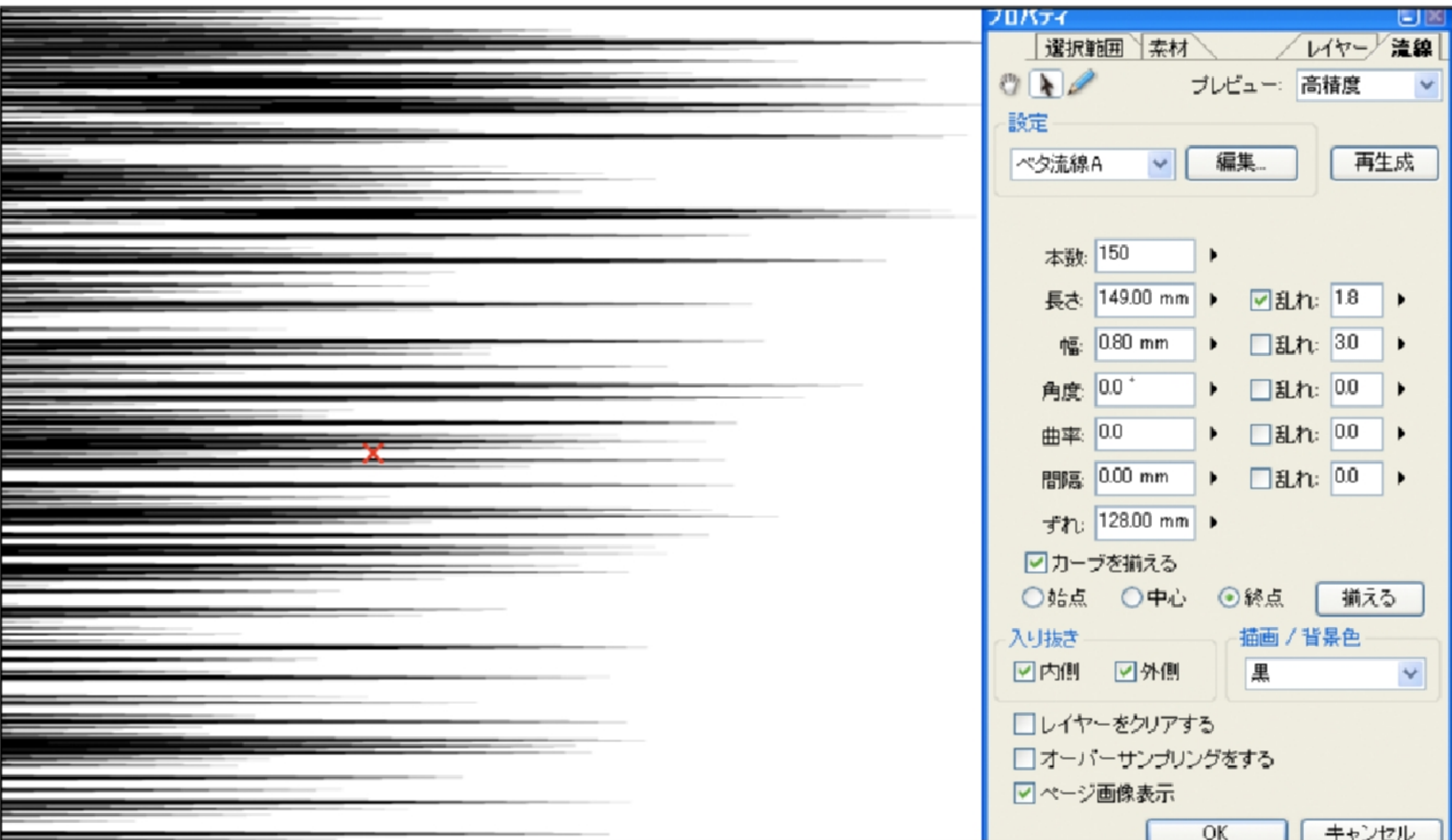
「描画位置の変形」アイコンをクリックする

ドラッグして流線の位置を調整する

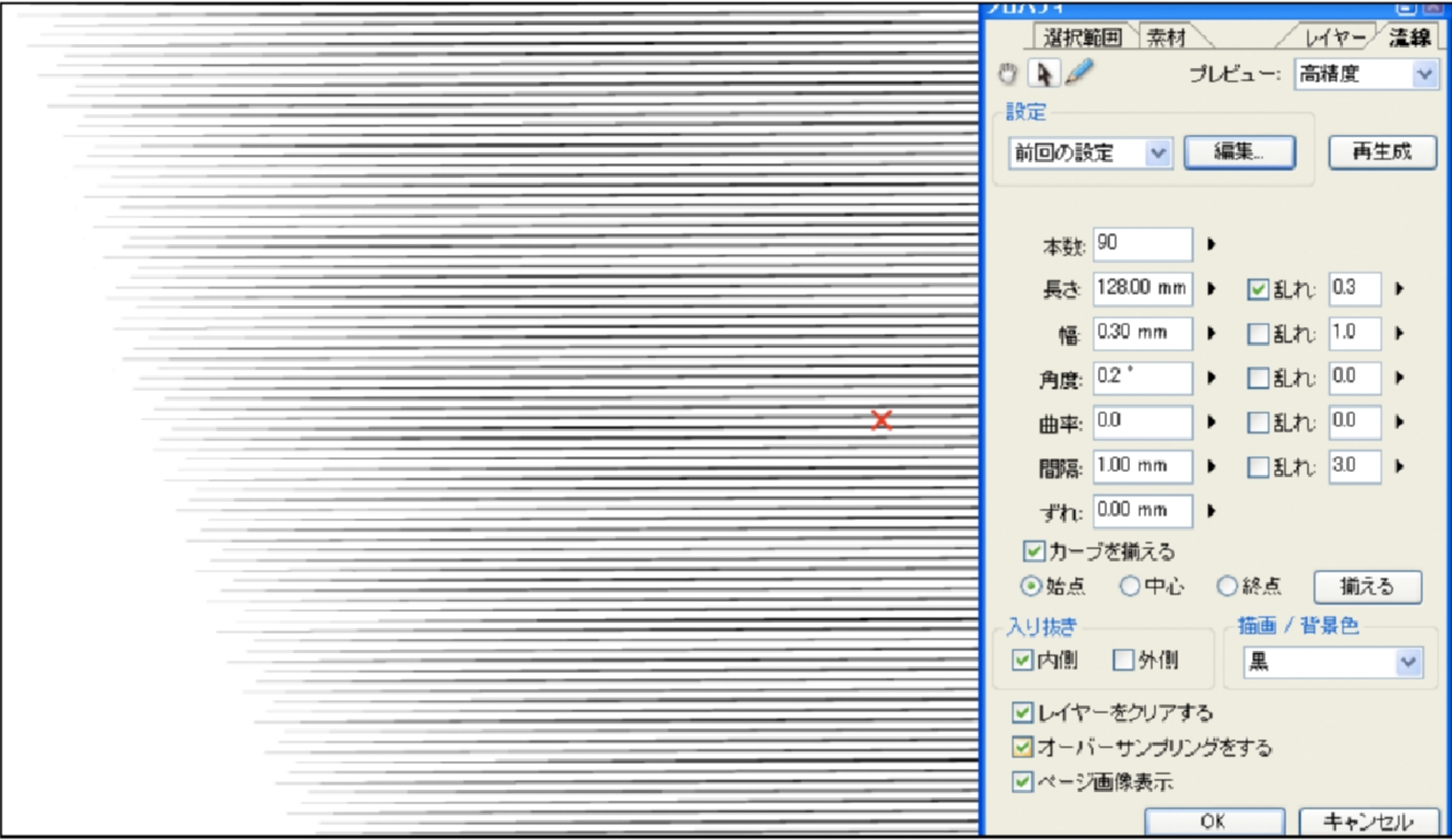
参考までに、私が良くつかっている流線フィルタの設定はこんな感じです。



本数 : 40mm
長さ : 150mm
乱れ : 0.3
幅 : 0.4mm
角度 : 90°
曲率 : 0.0
間隔 : 1.7mm
ずれ : 20mm
カーブを揃えるにチェック



本数 : 150mm
長さ : 149mm
乱れ : 1.8
幅 : 0.8mm
角度 : 0.0°
曲率 : 0.0
間隔 : 0.0mm
ずれ : 128mm
カーブを揃えるにチェック

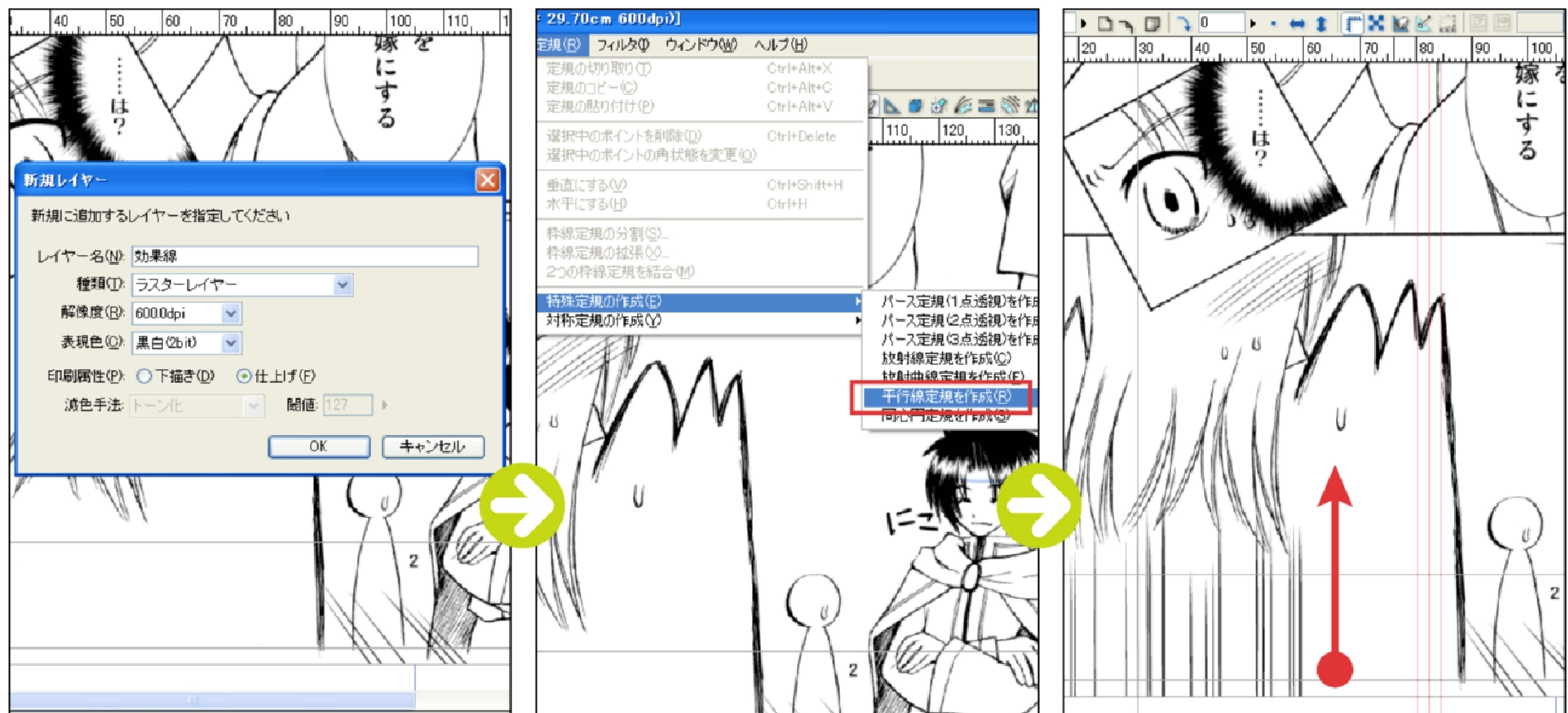


本数 : 90mm
長さ : 128mm
乱れ : 0.3
幅 : 0.3mm
角度 : 0.2°
曲率 : 0.0
間隔 : 1.0mm
ずれ : 128mm
カーブを揃えるにチェック

さて、次は平行線定規を使って流線を入れていきます。

【平行線定規を使って流線を入れる】

1. 効果線用のレイヤーを作る。
2. 定規メニューの特殊定規の作成から「平行線定規を作成」を選ぶ。
3. 定規選択ツールで流線の角度を決める。
4. 自由に集中線を描く。



流線用のレイヤーを作る

定規メニューの特殊定規の作成
から「平行線定規を作成」を選ぶ

角度をあわせて、流線を描く

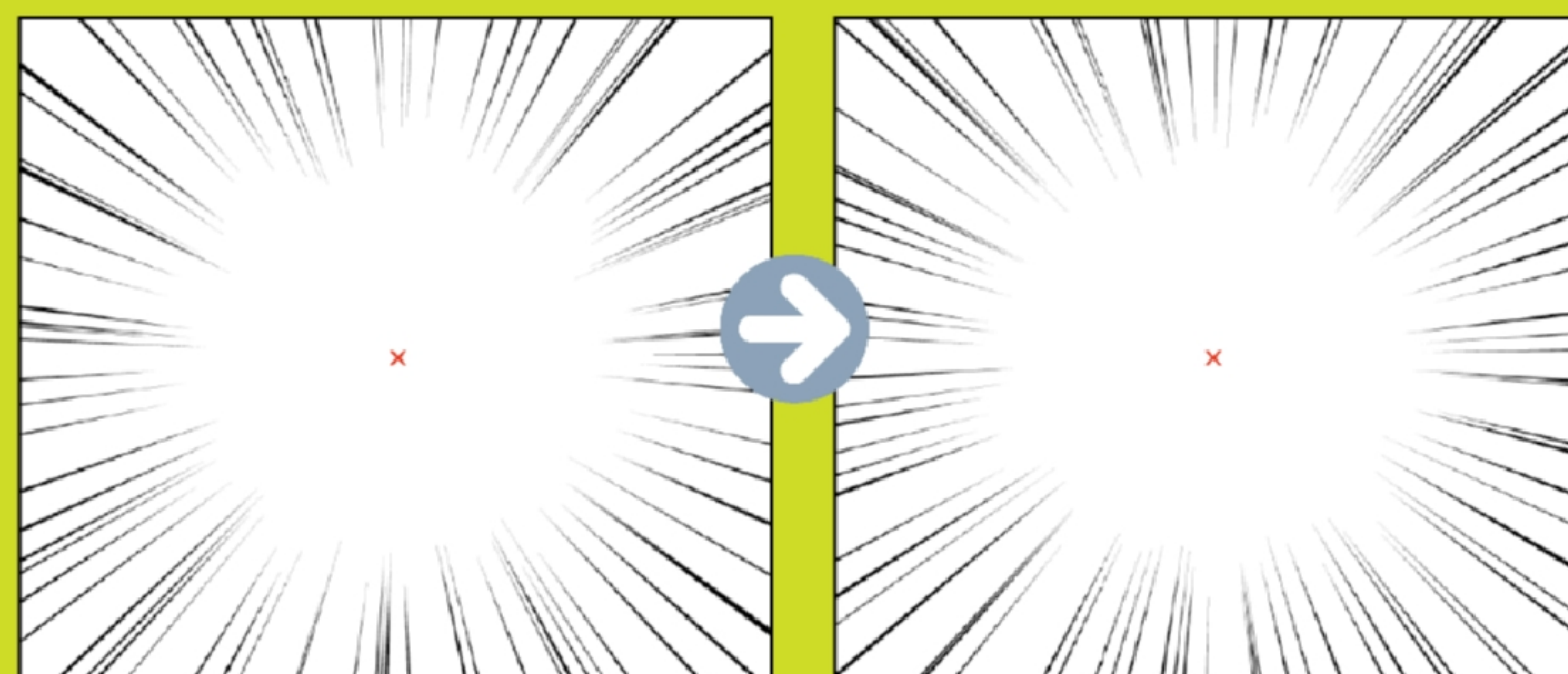
平行線定規の使い方は放射線定規と基本的に同じです。

Memo 集中線、流線フィルタで設定を保存する

集中線フィルタ、流線フィルタでは、気に入った設定を保存しておくことができます。気に入った集中線や流線が出来たら、「編集」ボタンから「現在の設定を登録」を選んで保存しておきましょう。

Memo 集中線、流線フィルタの「再生成」

設定の横についている、「再生成」のボタン。これは何かというと「乱れ」にチェックが入っているところのランダム部分をやりなおしてくれるボタンです。なんとなくイメージ違う～って時はこのボタンを押してみてください。線の配置が微妙に変わります。



間違い探しのようなだが、「再生成」を押すと微妙に変化する。

描き文字をいれる！

効果線を入れたら描き文字を入れます。描き文字用のレイヤーを作って、描き込んでいくだけです。

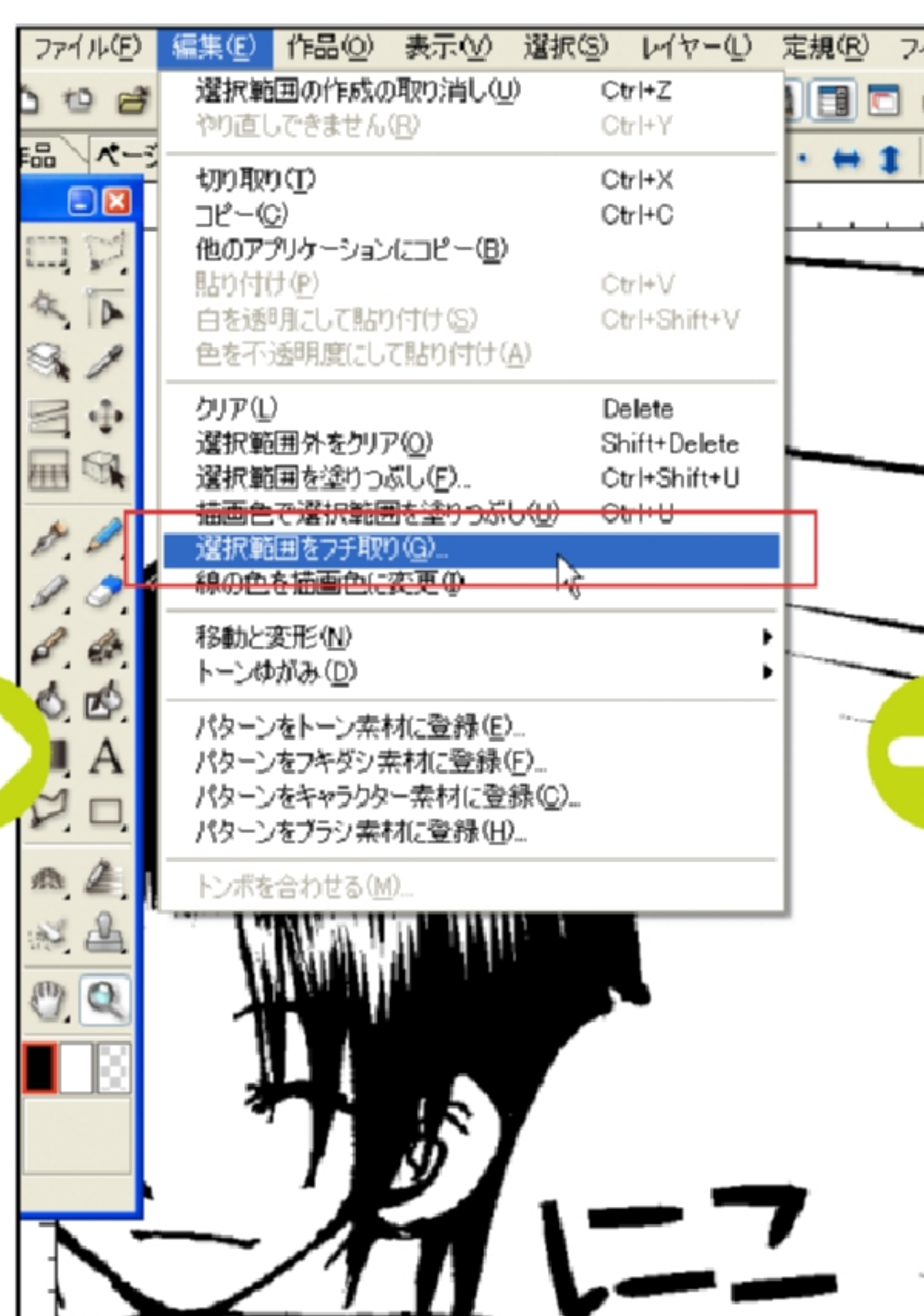
集中線やベタの上に描き文字を描くと見にくい場合があります。そういう時は、描き文字の周りに白フチをつけましょう。

【描き文字に白フチをつける】

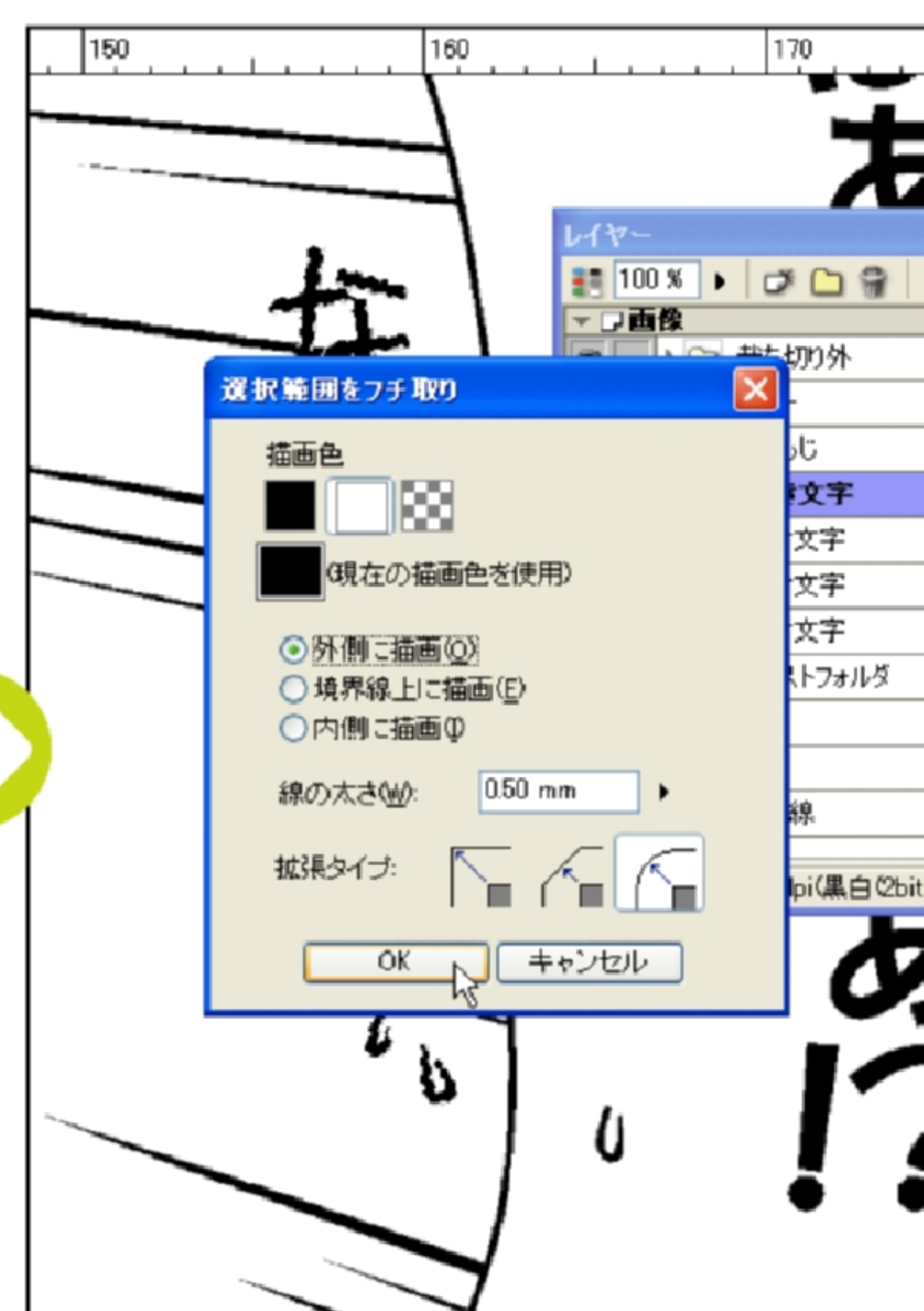
1. 描き文字を描いたレイヤーの右端の△ボタンをクリックして、「選択範囲の作成」を選ぶ。
2. 編集メニューの「選択範囲をフチ取り」を選ぶ。
3. 選択範囲の外側に白でフチを描画する。
4. 選択範囲を解除して完成。



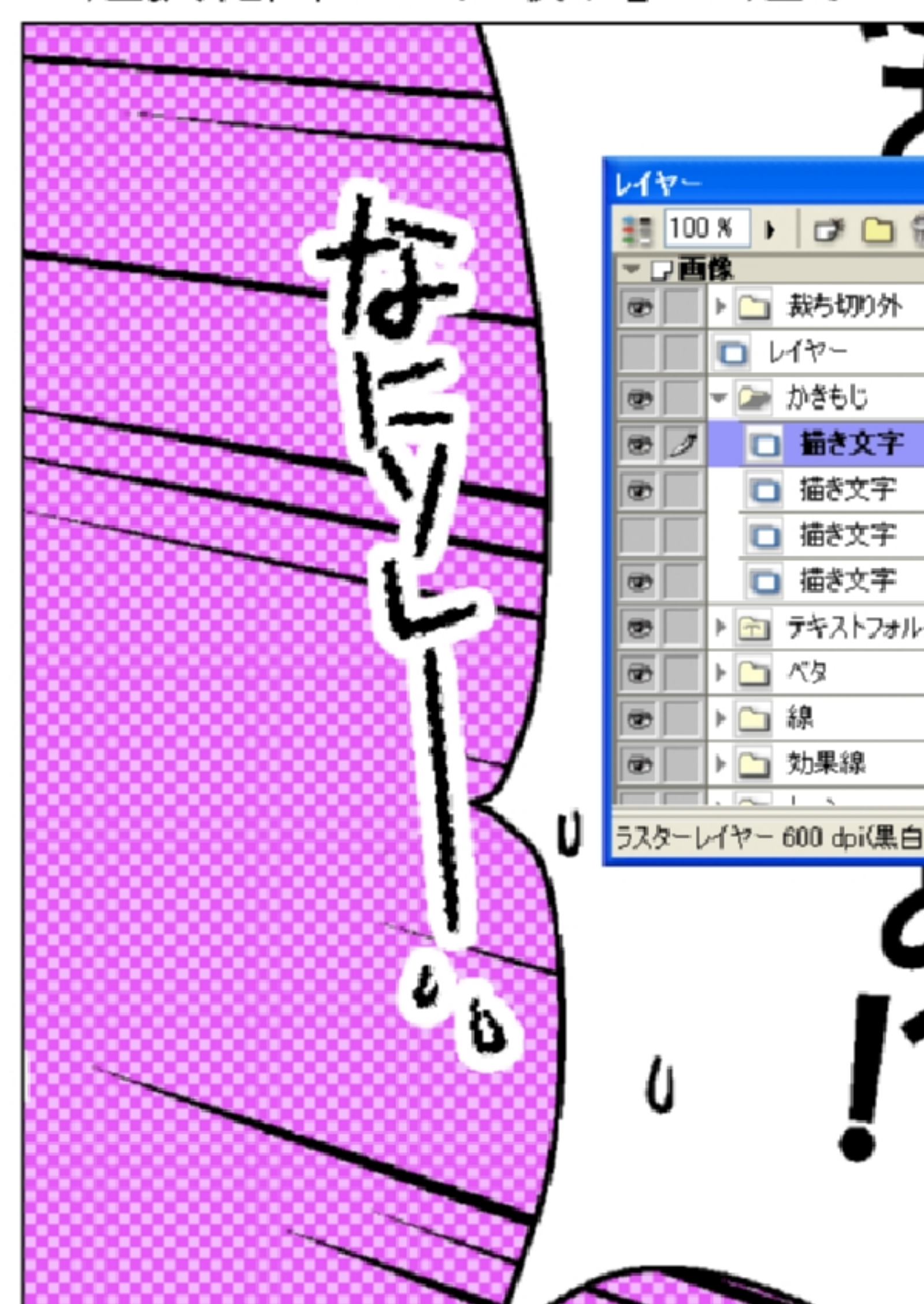
「選択範囲の作成」を選ぶ



編集メニューの
「選択範囲のフチ取り」を選ぶ



選択範囲の外側に
白でフチをつける



フチがつけました

これで OK です。レイヤーの右端に△ボタンが表示されない場合は、最新のアップデートをあてて見てください。集中線、描き文字が終わりました。次は、トーンを貼って完成させます。